高温用バーナ

メタリック高速バーナ

大阪ガス㈱殿開発品

MK-80K, 150K, 300K, 500K

高速排気流による撹拌効果と、
金属製燃焼筒の採用により軽量化された高速バーナ。

特　長

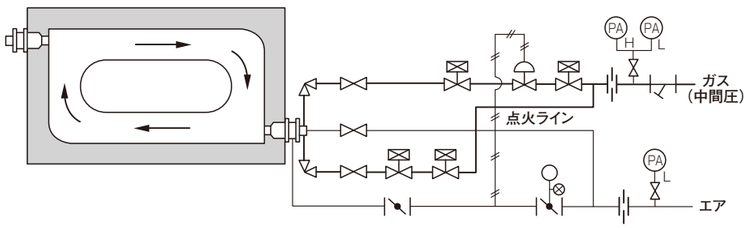
1. 燃焼ガスが流速180m/sと高速である。
2. 金属製燃焼筒の採用により軽量である。
3. 高速排気流による炉内撹拌効果が大きい。
4. 高速排気流による対流伝熱効果が大きい。

主な用途

- 熱処理炉
- 加熱炉
- 亜鉛メッキ炉

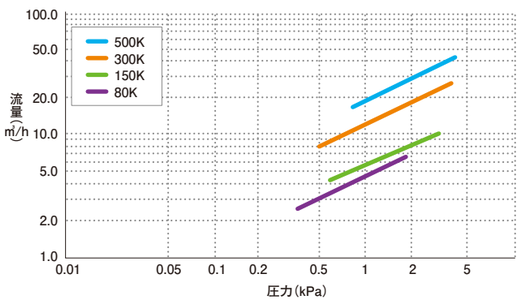
●火　炎

フローシート　（MKバーナを使用した亜鉛メッキ炉）

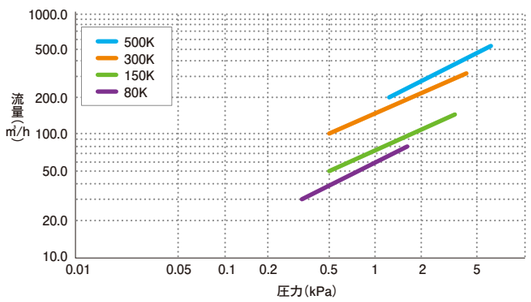


データ

■ ガス流量とガス圧

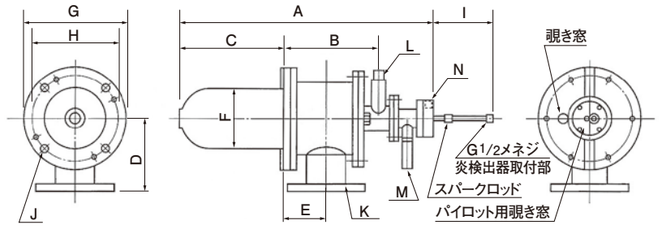


■ エア流量とガス圧

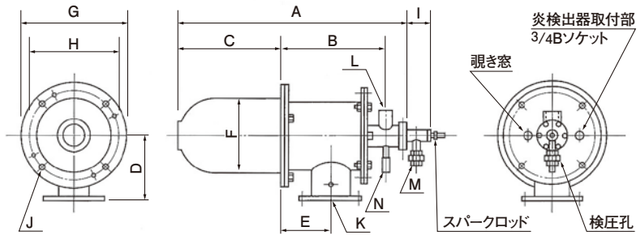


仕様・外形寸法

≫MK-80K,150K



≫MK-300K,500K



型式		MK-80K	MK-150K	MK-300K	MK-500K	備　考
ガス種		13A				
定格燃焼量(kW)		84	157	315	525	低位発熱量
標準ガス量(m³/h)		7.3	13.6	27.3	45.5	
標準ガスヘッド圧(kPa)		2.0	4.5	3.6	4.2	
標準エア量(m³/h)		88	165	330	550	m=1.1
標準エアヘッド圧(kPa)		1.7	4.0	3.8	5.9	
外形寸法(mm)	A	511	561	585	710	
	B	191		246	326	
	C	210	260	283	320	
	D	140		150	200	
	E	90	90	114	157	
	F(φ)	120	145	171	222	
	G(φ)	210		240	325	
	H(PCD)	180		210	280	P.C.D.
	I	120		79		
取付寸法	J(取付ボルト穴)	4-φ14			4-φ18	
接続径(フランジJIS 5K)	K(メインエア)	2 1/2		3	4	JIS 5Kフランジ
接続径	L(メインガス)	R 3/4		Rc 1	Rc 1 1/2	PT
接続径(Rc)	M(センターエア)	1/2		3/4		PT
	N(パイロットガス)	1/4		3/8		PT
重量(kg)		16	19	31	50	
ターンダウン		3:1				
点火方式		パイロット点火				
検知方式		紫外線光電管				

取扱上の注意

- 燃焼筒のトップは炉壁内面と同一面とする。
- 空気比制御は均圧弁制御を標準とする。
- ターンダウンは3:1とする。
- 制御方式ははHigh-Low-PILOTを原則とする。
- パイロットは常時点火する。
- 予熱空気を利用する場合、紫外線光電管に冷却エアを流すこと。